

公共事業等施行状況調（令和5年4月末）

県 分

（単位：百万円、％）

工種区分	年 度	予 算 措 置 額				本工事費契約額及び契約率 (4月末)				備 考
		事 業 費		本 工 事 費		5年度 C	C/A	4年度 D	D/B	
		5年度	4年度	5年度 A	4年度 B					
1	治山・治水	24,617	23,764	14,339	16,811	1,980	13.8	3,635	21.6	
2	農林・水産	31,136	32,749	23,420	24,654	2,099	9.0	3,837	15.6	
3	道 路	55,593	53,793	30,787	33,860	4,870	15.8	5,205	15.4	
4	港湾・空港	7,562	7,082	3,342	2,983	918	27.5	703	23.6	
5	下水道・公園	10,777	9,868	2,522	2,732	0	0.0	112	4.1	
6	住 宅	1,298	1,489	1,227	1,045	274	22.3	315	30.1	
7	庁 舎	2,374	2,467	2,103	2,315	2	0.1	1,036	44.8	
8	土地造成	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
9	鉄道・軌道	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
10	学校・病院	6,558	5,802	3,929	4,519	6	0.2	0	0.0	
11	工業用水・上水道等	1,251	950	344	84	0	0.0	21	25.0	
12	災害復旧	5,822	602	5,200	457	872	16.8	0	0.0	
13	その他	6,453	7,419	4,259	4,153	313	7.3	46	1.1	
	計	153,442	145,984	91,472	93,613	11,336	12.4	14,910	15.9	

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

公共事業等県内県外別発注実績（令和5年4月末）

（単位：社、件、百万円、％）

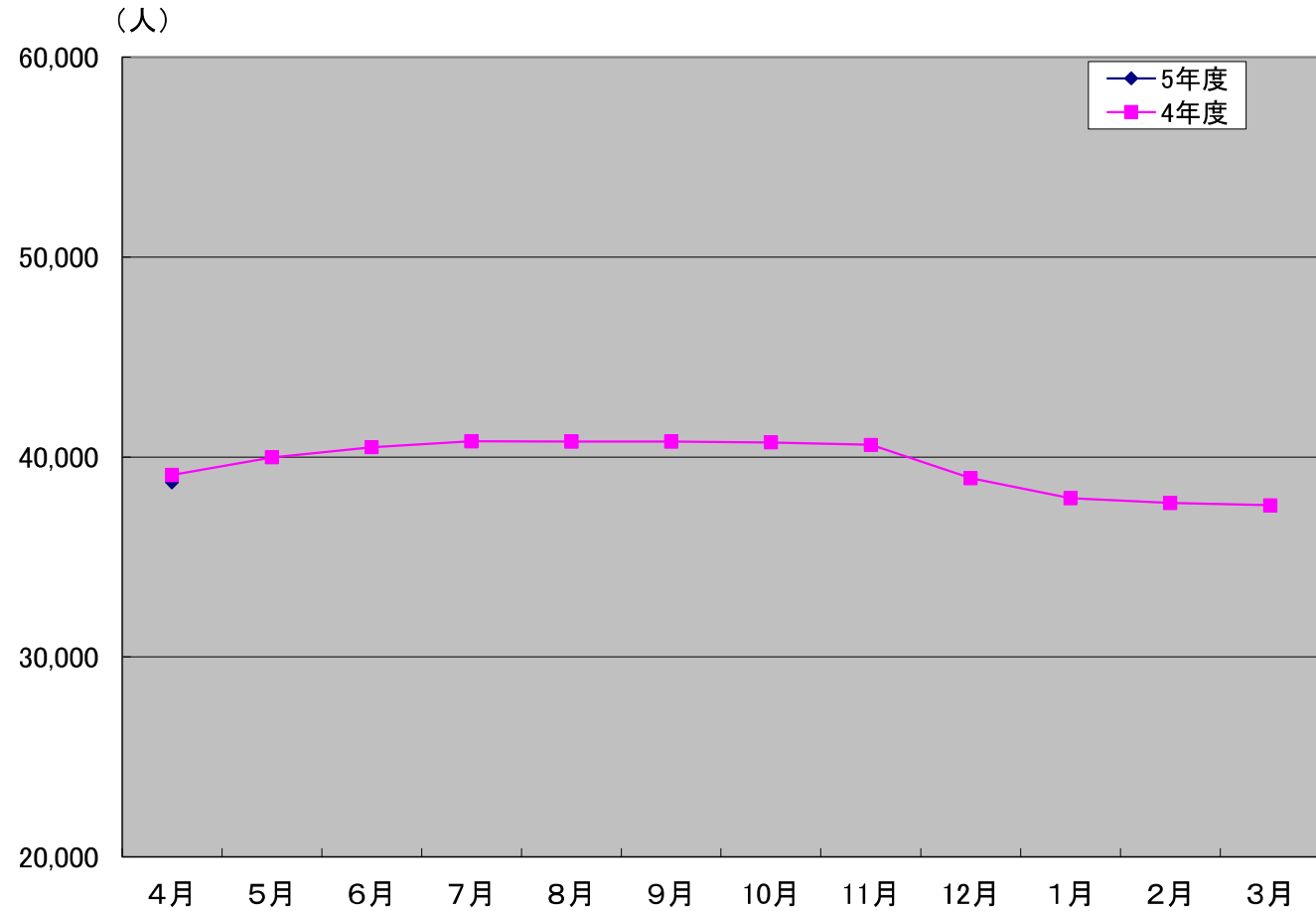
事項	予算措置額		発注実績											
	(A)		合計 (B)			県内 (C)			県外 (D)			共同企業体 (E)		
区分	事業費	本工事費	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額
5年度	153,442	91,472	2,666	270	11,336	2,631	264	9,823	10	0	0	25	6	1,513
					12.4	98.7	97.8	86.7	0.4	0.0	0.0	0.9	2.2	13.3
前年度比	105.1	97.7	83.5	82.6	76.0	83.8	84.9	82.1	47.6	0.0	0.0	75.8	50.0	62.7
4年度	145,984	93,613	3,193	327	14,906	3,139	311	11,962	21	4	531	33	12	2,413
					15.9	98.3	95.1	80.2	0.7	1.2	3.6	1.0	3.7	16.2

被保険者数

	5年度	4年度
4月	38,728	39,104
5月		39,983
6月		40,493
7月		40,790
8月		40,778
9月		40,773
10月		40,728
11月		40,608
12月		38,934
1月		37,942
2月		37,700
3月		37,587

前月末被保険者数	37,587
資格取得者数	1,924
資格喪失者数	835
転入者数	62
転出者数	10
今月末被保険者数	38,728

雇用動向(建設業における雇用保険の加入動向)4月末



建設資材の需給・価格動向調査 (5年5月)

	需給動向												価格動向												備 考	
	青森			弘前			八戸			県平均			青森			弘前			八戸			県平均				
	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	緩 和	均 衡	逼 迫	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落		
セメント		○			○			○			○			○			○			○			○			普通ポルトランド(バラ)でトン当たり18,400円と前月比3,000円の上伸。3月の青森県内の販売量は2万1千トン(協会調べ)で前年同月比1.9%減。製造コスト増に危機感を強めるメーカー各社は主な需要家の生コンメーカーに対し、期限を定め厳しい姿勢で値上げ交渉を進め、粘り強く交渉を続けたことで目標としてきた打ち出し額が浸透。メーカーは、現行価格維持に努める意向であり、先行き、横ばいの公算大。
コンクリート製品		○			○			○			○			○			○			○			○			道路工事向け、農業土木向けとも昨年度比で県内出荷はやや増加。コンクリート製品メーカー各社は、セメント、電力料金の値上がりや輸送コストの増加を理由に、値上げの上積みを求め交渉を継続している。需要家は製造コストが増加している状況に理解を示しつつも、さらなる値上げの受け入れには慎重な構え。先行き、横ばいの公算大。
生コンクリート		○			○			○			○			○			○			○			○			県内の4月の出荷量は4万6千m3(生コン工組調べ)で前年同月比13.5%の増。セメントや骨材などの値上げ要請があるなか、メーカー各社は、輸送コスト増加や原材料価格の上昇による採算悪化回避のため、強腰の姿勢で値上げ交渉を継続している。需要家は採算悪化を懸念し抵抗しているが、メーカーの売り腰の強さに値上げの受け入れは避けられないとの見方が広がっている。目先、強含みで推移する公算が大きい。
砕石		○			○			○			○			○			○			○			○			生コン用、道路用とも出荷は低調に推移している。メーカー各社は、原油高による輸送コストの増加や電気料金の上昇を理由に追加値上げを表明している。需要家は短期間でのさらなる値上げに対して、慎重な姿勢であるものの、社会情勢の変化に理解を示し受け入れる動きも見られる。両者の歩み寄りがさらに進むとみられ、目先、強含みの見通し。
小 棒		○			○			○			○			○			○			○			○			SD295・D16でトン当たり118,000円と前月比変わらず。原油やガスのエネルギー価格高騰による電力料金の上昇を背景に、メーカー各社は採算改善に向けて値上げの姿勢を崩していない。一方、原料の鉄スクラップ価格が弱基調にあるため、需要家は様子見の姿勢を強め当用買いに徹している。メーカーおよび流通筋は、値上げ未達分の早期浸透に向けて、引き続き強い販売姿勢で交渉を進める構え。価格交渉はこう着状態に入るとみられ、目先、横ばいで推移する公算が大きい。
アスファルト		○			○			○			○			○			○			○			○			4月の県内出荷量は2万9千トン(合材協会調べ)で前年同期比28.7%の大幅減。需要低迷が続いている中、メーカー各社は、採算悪化に危機感を強めており、値上げ交渉を継続している。需要家は手持ち工事の採算確保を重視しており、供給側と需要家の交渉は、こう着状態が続くとの見方が強い。目先、横ばいの公算が大きい。
木 材		○			○			○			○			○			○			○			○			管柱 杉(KD)3.0m×10.5×10.5cmでm3当たり91,000円と前月比3,000円の下落。3月の県内新設住宅着工戸数は372戸で前年同月比12.7%の減少(国土交通省調べ)。ウエイトの高い持家が前年同月比23.2%の減少、それに次ぐ貸家が同26.8%の減少などとなっている。欧米の木材需要が低迷するなか、欧州材に続き北米材の値下げの動きが拡大。その影響により、国産材もシリア安商状が続いている。国内需要にも回復の兆しが見られない状況下、目先、弱含みの見込み。
油 類		○			○			○			○			○			○			○			○			軽油はミニローリー渡りでリットル当たり121円、重油はローリー渡りでリットル当たり82円とともに前月比変わらず。原油相場は主要産油国による追加減産の発表を受け一時高値を付けるも、米国の景気悪化への不安や中国経済回復の遅れへの懸念から下落に転じた。原油相場は方向感を欠くなか、なおも不安定な状況が続くものとみられる。一方、国内市況は燃料油価格激変緩和対策により、今後も大幅な価格変動は避けられるとの見方が多く、目先、横ばいの公算大。
型枠合板		○			○			○			○			○			○			○			○			12×900×1,800mm輸入品で枚当たり2,000円と前月比50円の下落。4カ月連続の下落となった。3月の輸入合板入荷量は15万7千m3と前年同月比28.5%の減少(財務省調べ)。入荷量は減少したが市中の需要で荷余り感は解消せず。流通筋は在庫整理を目的として販売価格の引き下げに動いた。ここに来て現地メーカーが受注量減少を背景に価格を引下げたことで先安観が台頭、需要家は模様眺めの当用買いに徹している。目先、弱基調の見通し。
形 鋼		○			○			○			○			○			○			○			○			200×100でトン当たり128,000円と前月比変わらず。建築費高騰を背景に物件は少なく、荷動きは精彩を欠く。施主・元請間の価格交渉は長期化に加え、人手不足による着工や工期遅延が荷動き鈍化の一因にもなっている。メーカーは電力料金などの製造コスト増を理由に、値上げ交渉を継続しているが、新規案件は少なく、価格交渉は難航している。需要家の値上げに対する抵抗は強く、目先、横ばいで推移する公算が大きい。

(価格動向欄の上昇・下落は、3%以上の変動とする。)

建設資材の需給・価格動向調査 (5年5月)

区 分	品 名 ・ 規 格	単 位	青 森		弘 前		八 戸		県 平 均		備 考
			価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	価 格 (円)	前月比 (%)	
セメント	バラセメント(普通ポルトランド)	t	18,400	19.5	18,400	19.5	18,400	19.5	18,400	19.5	
セメント	袋物セメント(普通ポルトランド)25kg入	袋	560	0.0	560	0.0	560	0.0	560	0.0	22,400円/t
コンクリート製品	U形側溝300B L=1m	本	3,570	0.0	3,570	0.0	3,570	0.0	3,570	0.0	
コンクリート製品	ベンチフリューム400型 L=2m	本	6,160	0.0	6,160	0.0	6,160	0.0	6,160	0.0	
コンクリート製品	ヒューム管B型 φ600 2.43m	本	40,600	0.0	40,600	0.0	40,600	0.0	40,600	0.0	外圧管1種
生コンクリート	18-8-40	m3	14,800	0.0	13,600	0.0	16,000	0.0	14,800	0.0	
砕石等	洗砂	m3	3,300	0.0	3,200	0.0	4,500	0.0	3,667	0.0	
砕石等	コンクリート用砕石 25~5mm	m3	4,000	0.0	4,100	0.0	4,700	0.0	4,267	0.0	
砕石等	切込砕石 40~0mm	m3	3,400	0.0	3,200	0.0	3,500	0.0	3,367	0.0	
小形棒鋼	普通丸鋼SR235 φ13mm	t	151,000	0.0	151,000	0.0	151,000	0.0	151,000	0.0	
小形棒鋼	異形棒鋼SD295A D16~25mm	t	118,000	0.0	118,000	0.0	118,000	0.0	118,000	0.0	
アスファルト	ストレートアスファルト 針入度60~100	t	106,000	0.0	106,000	0.0	106,000	0.0	106,000	0.0	60~80
アスファルト	アスファルト混合物 密粒度13	t	15,100	0.0	15,400	0.0	14,300	0.0	14,933	0.0	149,330円/10t
木 材	管柱 杉(KD) 長3m×厚10.5cm×幅10.5cm	m3	91,000	-3.2	91,000	-3.2	91,000	-3.2	91,000	-3.2	
油 類	軽油(ミニローリー渡し)	L	121.0	0.0	121.0	0.0	121.0	0.0	121.0	0.0	121,000円/kl
油 類	重油(ローリー渡し)	L	82.0	0.0	82.0	0.0	82.0	0.0	82.0	0.0	82,000円/kl
型枠合板	12×900×1800mm	枚	2,000	-2.4	2,000	-2.4	2,000	-2.4	2,000	-2.4	
H形鋼	SS400 200×100×5.5×8mm	t	128,000	0.0	128,000	0.0	128,000	0.0	128,000	0.0	

建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

表-1 [小型棒鋼・H形鋼]

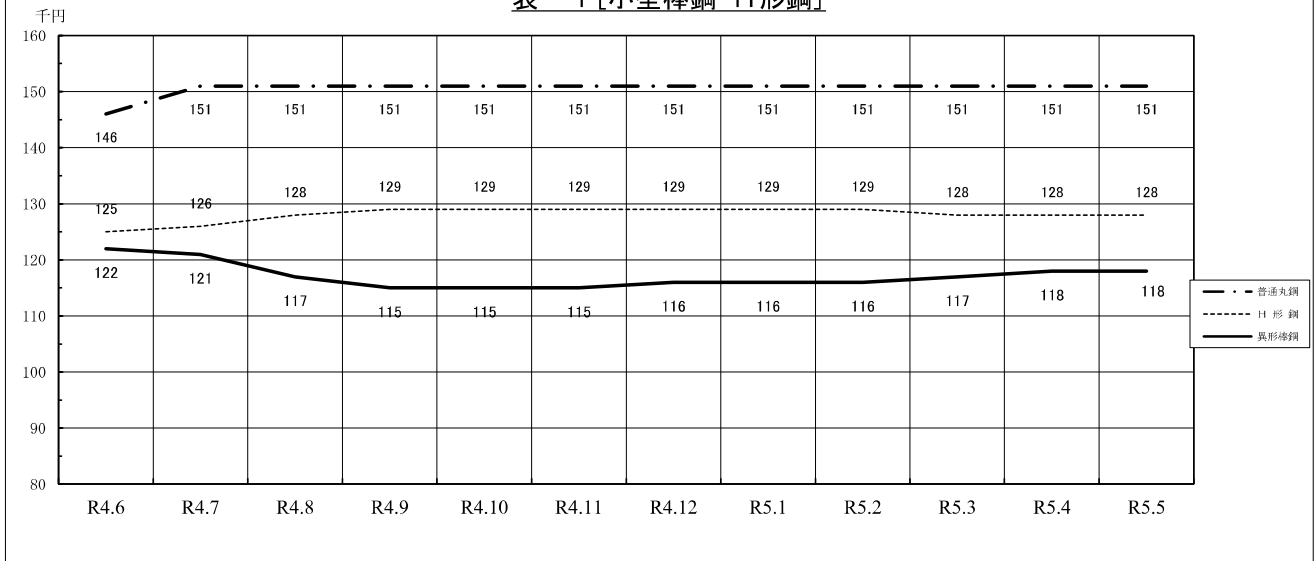


表-2 [セメント・生コン]

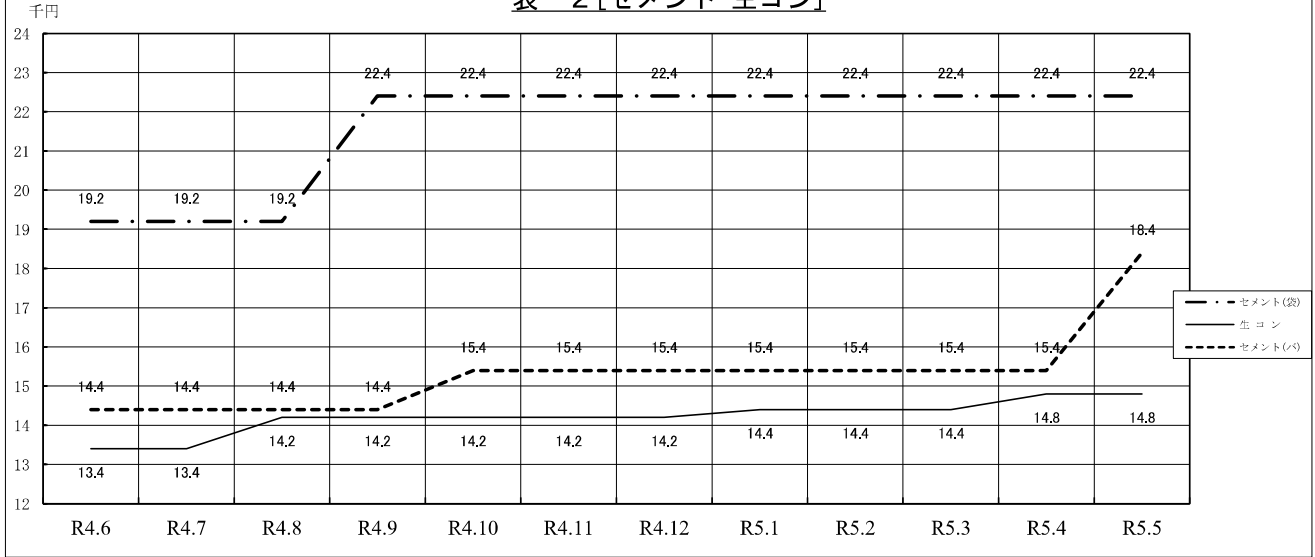
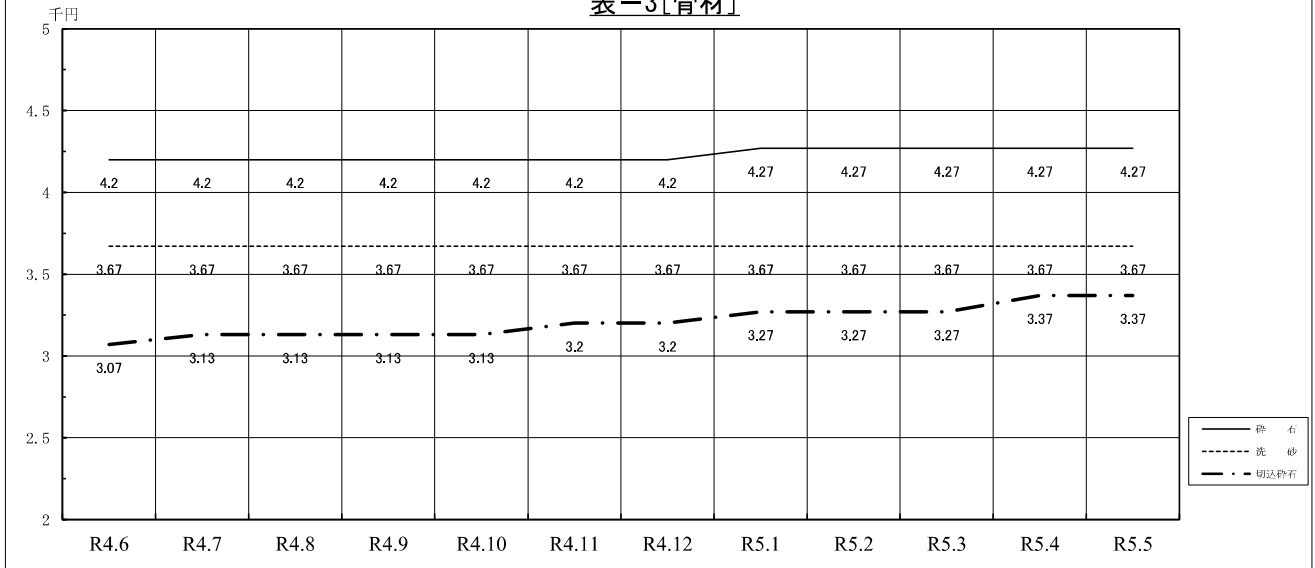


表-3 [骨材]



建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

